

## 2) 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 (56 時間以上)

領 域	講習科目	内 容	時 間
医 療	障がい各論	障がいの種類や特性を学び、より専門的な指導ができるような知識を身に付ける。＜身体障がい（内部障がいを含む）6時間以上、知的障がい 3時間以上、精神障がい 2時間以上＞	11 以上
	補装具の理解	補装具の種類とその構造を知り、その取り扱いについて学ぶ。 （車いすのパンク修理などの実務経験も含む）	2
体育学	文化としてのスポーツ	文化としてのスポーツの位置づけやその意義、在り方を学ぶ。	2
	身体の仕組み	身体の仕組みとその構造について学ぶ。	2
	トレーニング論	トレーニングの原則や基本的なトレーニング方法を学び、安全かつ効果的な練習計画の作成ができる知識を身に付ける。	3
	発育・発達	身体の発育・発達の原則と精神的な発達、知的障がいの発育・発達について学ぶ。	3
	救急処置法	スポーツ現場における応急処置、心肺蘇生法およびAEDについて、実技を通して学び、対応できる技術を身に付ける。	3
	スポーツ心理学 I	スポーツへの動機づけの仕方、あがりの仕組み、リラクゼーション法、メンタルトレーニングなどについて理論と実践を学ぶ。	3
	スポーツと栄養	栄養と身体活動の関係とスポーツの特性を踏まえた効果的な栄養摂取の仕方など（休息、水分補給、サプリメントの摂り方含む）を学ぶ。	2
障がい者 スポーツ	障がい者のスポーツ指導 における留意点	各障がいに応じた指導の事例を通して、指導上の留意点を学ぶ。	3
	全国障害者スポーツ大会 の歴史と目的と意義	全国障害者スポーツ大会の歴史的背景と目的と意義を学ぶ。	2
	全国障害者スポーツ大会 選手団の編成とコーチの役割	全国障害者スポーツ大会における選手選考の流れや参加申込方法と選手団編成の仕組み、コーチの在り方や役割を学ぶ。	2
	全国障害者スポーツ大会 の実施競技	全国障害者スポーツ大会で実施されている競技・種目の概要を学ぶ。	2
	全国障害者スポーツ大会 の障害区分	全国障害者スポーツ大会で適用されている障害区分を学ぶ。	2
実技・ 実習	全国障害者スポーツ大会 競技の指導法と競技規則	全国障害者スポーツ大会実施競技の実技を通して、その競技規則や指導法など、選手団コーチとして必要な知識・技能を学ぶ。 ＜水泳 3 時間、陸上 3 時間、その他全国障害者スポーツ大会の競技より 3 競技を選択し各 2 時間＞	12
	最重度障がい者のスポーツ の実際	最重度障がい者がおこなっているスポーツの体験を通し、様々な創意工夫の実例を学び、障がいが重度であってもスポーツを楽しむことができることを体感する。	2
時間数			56 時間 以上